

2025 年 8 月 22 日

各位

株式会社 SBI 証券

ケネディクスグループの運営する「KDX ST アプリ」への ST 情報連携開始のお知らせ

株式会社 SBI 証券(本社:東京都港区、代表取締役社長:高村正人、以下「当社」)は、2025 年 8 月 22 日(金)より、KDX ST パートナース株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:中尾彰宏、以下「KDX ST パートナース」)の提供する公式モバイルアプリ「KDX ST アプリ」への情報連携を開始しましたのでお知らせします。



■「KDX ST アプリ」について

「KDX ST アプリ」は、複数の証券会社で購入した、ケネディクスグループにおいて組成した不動産ST(以下「KDX 不動産 ST」)をスマートフォンで一元管理できるアプリです。保有する KDX 不動産 ST の残高情報などを一覧で把握できるほか、KDX 不動産 ST に関する IR 情報や不動産投資に関する学習コンテンツが集約されています。また、スマートフォンのプッシュ通知により、お得なキャンペーン情報や重要なお知らせをタイムリーで受け取ることができるなど、モバイルアプリならではの便利な機能も備えています。

■SBI 証券口座と KDX ST アプリの連携

当社のお客さまは所定の申込み手続きをしていただくことで、当社の証券口座で保有する KDX 不動産 ST に関する情報を自動的に「KDX ST アプリ」に連携させることができますようになります。

なお、このたびの当社証券口座との連携と同時に、「KDX ST アプリ」には KDX 不動産 ST の資産推移や評価損益の表示機能が新たに追加され、さらに分配金も過去 2 年間に受け取った累計額も確認できるようになることから、投資成果の時系列での把握が可能となります。

■SBI 証券の不動産 ST に関する取り組み

当社は、2021 年に国内第 1 号となる公募不動産 ST「ケネディクス・リアルティ・トークン渋谷神南（譲渡制限付き）」の引受販売を手掛けて以来、これまでに 12 件にのぼる不動産 ST 案件の引受け販売を行ってきました。また、当社は、大阪デジタルエクスチェンジ株式会社が運営する不動産 ST をはじめとするセキュリティ・トークンの日本初の取引市場である「START」で取扱われている全 6 銘柄のお取引が可能な唯一の証券会社です（2025 年 8 月 22 日現在）。

このように、当社はこれまでデジタル時代に適した新たな金融商品の提供を積極的に行ってきました。今回、「KDX ST アプリ」との情報連携を通じて、セキュリティ・トークン取引における利便性の向上に貢献できるものと期待しています。

当社は、今後も「業界最低水準の手数料で業界最高水準のサービス」を提供するべく、魅力ある商品の提供・サービスの拡充を行い、お客さまの資産形成を支援していきます。

■画面イメージ

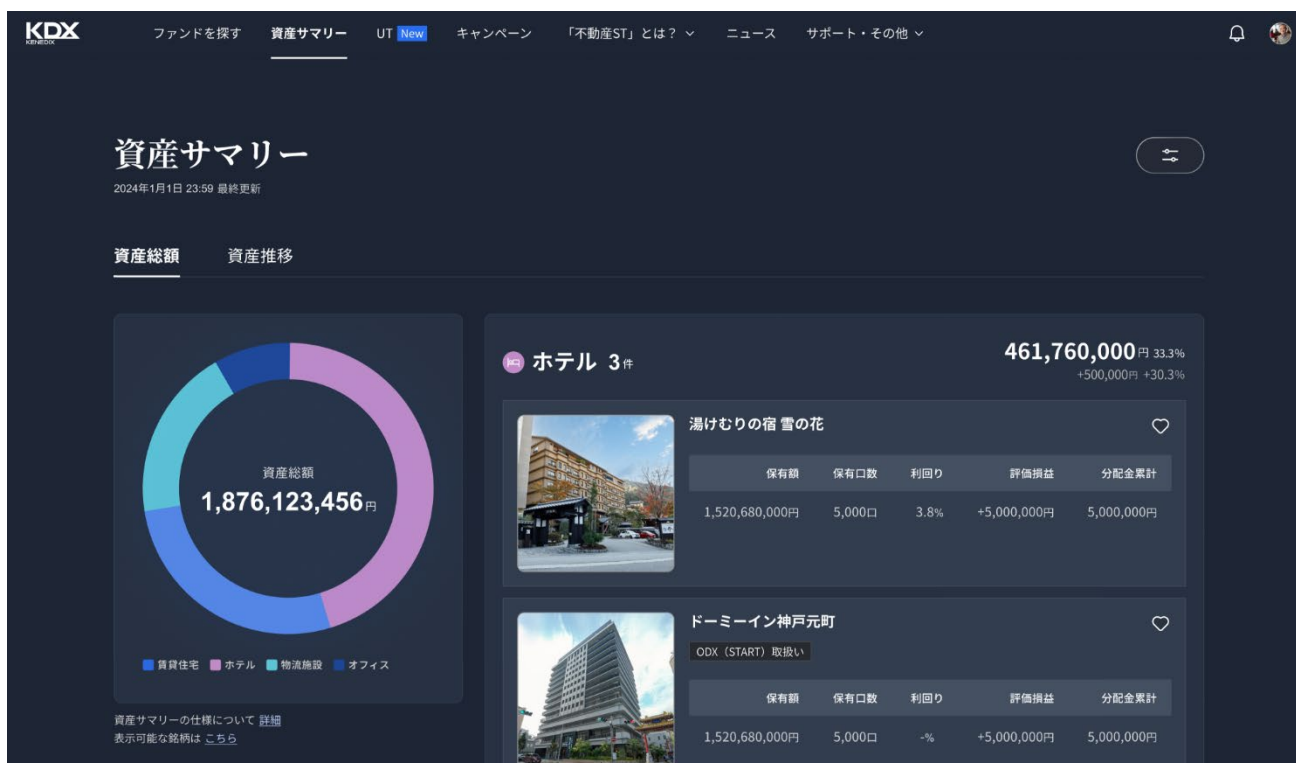


図 1. (サンプル)資産サマリー「資産総額」



図 2. (サンプル)資産サマリー「資産推移」

■「KDX ST アプリ」の概要や当社へのアプリ連携方法等の詳細は[こちら](#)

<金融商品取引法等に係る表示>

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者、商品先物取引業者

登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本 STO 協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人日本暗号資産等取引業協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所CFD(くりっく株365)、店頭CFD取引(SBI CFD)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。
